

## 物流のプラットフォーム「ハコベル」がマスクの配送を支援 医療の最前線で奮闘する医療従事者を物流を通じて応援します

ラクスル株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長CEO：松本恭攝）は、新型コロナウイルス感染拡大を受けて、特定非営利活動法人ジャパンハート（東京都台東区、理事長 吉岡春菜、以下ジャパンハート）と連携し、医療の最前線で奮闘している医療従事者を支援するため、医療機関にマスクを届ける活動を物流面でサポート致します。

### ■取組の背景

全国の医療機関では現在、新型コロナウイルスの感染拡大によって必要なマスクの量をカバーしきれていない状況が続いています。使い捨てのマスクを再利用している医療機関も存在しており、医療現場においてサージカルマスクの不足を解消し、院内感染・医療崩壊を抑止していく事が必要となっています。

このような状況を受け、当社でも社会を支える活動の一端を担いたいという思いから、医療機関へマスクを届ける活動の物流をサポートさせていただくことになりました。新型コロナウイルスに立ち向かい、医療の最前線で奮闘して下さっている医療従事者を、物流を通じて応援してまいります。

### ■取組の概要

当社の物流事業「ハコベル」は全国の荷主と運送従事者を繋ぐプラットフォームです。ジャパンハートが実施している「日本の医療崩壊を防ぐ」プロジェクトと連携することで、一刻を争う状況の中、医療従事者の方に迅速にサージカルマスクを届けさせていただいております。4月22日時点で、第一種指定感染症医療機関、三次救急医療機関、特定機能病院を中心に、国内22カ所の医療機関への配布支援を実施させていただきました。また「ハコベル」のドライバーとして、本取組にご協力いただいた運送従事者の方には、報酬を増額する形で支援させていただいております。新型コロナウイルス感染拡大を受けて、緊急事態宣言が発令された環境下でも、皆様の生活・社会を支える基盤である物流は必要とされています。「ハコベル」は物流という社会インフラの担い手として、今後もさまざまな取り組みを実施してまいります。

### ■「日本の医療崩壊を防ぐ」プロジェクト詳細

特定非営利活動法人「ジャパンハート」が取り組む日本の医療崩壊を防ぐためのプロジェクト。クラウドファンディングサイト「Readyfor」を活用し医療機関にサージカルマスク等の必要物資の供給に取り組んでいます。

URL : <https://readyfor.jp/projects/JapanMaskProject>

### ■ラクスル株式会社

「仕組みを変えれば、世界はもっと良くなる」というビジョンを掲げ、インターネットによる印刷・集客支援のシェアリングプラットフォーム「ラクスル」や物流のシェアリングプラットフォーム「ハコベル」、広告のプラットフォーム「ノバセル」を運営しております。

【本件に関するお問い合わせ】

ラクスル株式会社 広報：大金・松本

TEL : 03-6629-4892 (広報) FAX : 050-3606-0419 Mail : pr@raksul.com